

事となりました。リモートワークが主体であり、特にコロナ禍以後の約4年間は月3回ほどしか出社せず殆どの時間を家でPCと向き合っておりましたので、プライベートと仕事の区別が曖昧になってしまいました。また苦手な英語を使わなければならないシーンもあり、外国の方が来日されてミーティングをするときなどは準備が大変すぎて心の底から一番辛い仕事でした。

そして2024年4月より埼玉中央支店さいたま中央支社へ支社長として着任いたしました今に至ります。直近まで企業営業が本職でございましたのでプロ代理店さんや整備工場代理店さんとお仕事をさせていただきリテール営業部門は17年ぶりでございます。また家中心の仕事から毎日朝早く片道100分かけての通勤に変わったため最近では睡眠時間の確保が課題です。組織運営においてはメンバーの価値観を尊重しそれぞれがベストコンディションを保ってベストパフォーマンスを発揮してもらうということを自らのパーパスと位置付けて日々仕事をしておりますが、はじめての任務であり悩むことはたくさんございます。

昨今は我々の業界、また特に損保ジャパンがお客さまに多大なご迷惑・ご心配をおかけしてしまいました。今は失った信頼を取り戻すべく、すべてをお客さまの立場で考えるという方針を掲げて全社一丸となって取り組んでおります。またロータリー会員となれたことは大変光栄なことであり、周りにはご経験豊富な尊敬すべき先輩方が大勢いらっしゃいますので引き続き沢山の教を賜りたいと思っておりますので何卒宜しくお願いいたします。

趣味は、西武ライオンズを応援すること、大相撲観戦、犬をかわいがること、息子とアベンジャーズシリーズの映画を観ることで

亀山 貴聡 会員

近畿日本ツーリスト株式会社
2024年4月22日入会

神奈川県高座郡寒川町出身
現在神奈川県茅ヶ崎市在住
立教大学社会学部観光学科卒業



1995年4月近畿日本ツーリスト株式会社入社
厚木支店勤務→横浜教育旅行支店勤務→東京私学教育旅行支店勤務→熊谷支店勤務→湘南支店勤務→埼玉支店勤務（現在）
営業マン時代は教育旅行（修学旅行等）に携わる。

いにしえスピーチ

田口 修身会員

今年は昭和100年、戦後80年。私も73年になります。

ロータリークラブのスタート

・1905年2月23日シカゴロータリークラブが設立…120年前

弁護士のポールハリスを中心に4人で設立。120年続いていることに学ぶ点は、シカゴのアルカボネとエリオットネスの闘いはまだ先。

そのころの日本は「日露戦争の真ただ中」バルチック艦隊を破った日本海海戦は1905年5月27.28日 司馬遼太郎の「坂の上の雲」…ここにいる皆さんは全員生まれていない。

・1963年7月15日 大宮西ロータリークラブ RI より承認され設立。私は小学校5年生。その頃の物価、3年生の時に大湯祭（十日市）の帰り友達と初めて自分でお金を払ってラーメンを食べる。（一杯35円）5年生の時の遠足のおやつにバナナを買う。一本50円。（トランプさんのいう関税がかかっていた高かった）

・1964年 東京オリンピック
翌年中学生、学校の帰りに食べたラーメンは60円、焼き鳥8円か9円。バス代子供5円大人10円。中学に上がったとき値上、大人15円。3倍になる。京浜東北線はまだ茶色の電車。

・1972年 当時の会長は同級生の湯澤さんのお父さん。同窓会で会った時、「まだニコニコってあるの？」湯澤さんはアイススケートをやっていて札幌オリンピックの補欠までなった。大会でいい成績を残すと「ニコニコいっぱい出した」と言っていたそうです。当時ニコニコはいくらだったのだろう。

・1973年11月 オイルショック。物価が跳ね上がる。大学の前のとんかつ屋さん、入学した時、かつ丼230円、とんかつ定食280円だったのが、430円480円に跳ね上がった。不況になり入学したときの就職先はいっぱいあったのになくなり就職難に突入。

・1978年4月 就職
・1985年頃 地方勤務のときロータリークラブを知る。地元の大いなる有名な人ばかりで「敷居の高さ」を感じる。
・1992.3年頃 不動産会社の窓口で火災保険を販売するマーケティングが盛んになる。新宿で不動産業者さんに説明会を行った時



に初めて高橋バスト会長にあう。小学校の先輩だということ、すごくアグレッシブな人という印象を持ったのを覚えています。不動産会社の従業員さんに損保資格を取得してもらうため、試験前に講習を行う。きれいな社員さんがいるとドキドキしながら講習をします。そのきれいな方が、25年後大宮西ロータリークラブに入会されて、最初にAIUにいた「田口さんですよ」と自己紹介されたときはうれしかったですね。配島信恵さんです。

・2007年8月55歳で早めに会社退職。2.3年のんびりと遊んでいた。

・2011年3月4日 大宮西ロータリークラブに入れていただく。清水恒信さんの紹介。高橋誠一さんの「40人を倍にしよう」という流れで強めに勧誘される。高橋さんの三光ソフトの社長室に入会を断ろうと思っていったのになぜか入会していた。

・2011年3月11日 入会した週の金曜日、東日本大地震発生。その後例会は毎回テーブルには寄付の封筒。ゴルフも中止になったからプレーフィーを毎週寄付していた記憶がある。

・2011年5月 次期会長の高橋さんから電話。「広報委員長をやってくれ」1年間ロータリーの友の解説を行う。「誰も代りやってくれない」でもロータリークラブを知る良い経験になった。

・2013年11月 事務所に中村バスト会長と清水バスト会長が来て翌々年度の会長をやれという。私には命令に聞こえた。まだロータリークラブ二年半ですよと断ったが…。

・2015年3月 会員増強委員長を高橋バストにお願いする。0.3秒で受けてくれた非常に感激した覚えが残っている。

・2015年7月 流れにまかせて会長になる。7月1日に林先生のところでスタートに合わせて初孫が生まれる。この孫も今年3年生。1年を通して30数人の入会式、毎週入会式を行っていたような記憶。純増20人で110人になる。楽しかったです。

クリスマス例会と最終例会

昔ロータリークラブは男だけで、奥さんから見たら「いつも何をやっているのか？よからぬことをやっているのでは」と思われていたので。年に2回くらいは家族を招待して「こんな良いことをやっているのだよ」と家族にも見せる場だった、と聞いています。入会したころは会員60人で、10人から20人くらい家族の参加があった。最近少なくなってしまったのは残念です。良い習慣は残していきたいと思えます。

アメリカのシカゴで始まったロータリークラブの活動も、その精神はヨーロッパの「ノブレス オブリージェ」につながっているのではないかと考えています。成功した人がボランティア活動や寄付を行うことは一般的です。しない人は尊敬されない。この考えは今後も変わることはないと思っています。今後、ロータリークラブもますます発展していけばいいなと思っています。

スマイル報告

■副SAA
花里 浩会員



クラブ協議会

会長 小林 又次郎

前期決算について、説明しました。
質疑やご意見はなく、了承されました。

